

VI 菌類

1 調査概要

(1) 調査対象

本編で対象とした菌類とは、真菌類担子菌門及び子のう菌門に属する種のうち、目に見える程度以上の大きさの子実体を形成する種、いわゆるきのこである。

(2) 調査区域

2005年に豊田市に編入された地域を重点に調査した。主な調査地は、豊田地区：鞍ヶ池公園、藤岡地区：昭和の森、旧めぐみの森、小原地区：和紙の里、道慈小学校周辺、足助地区：神越溪谷、旧いこいの村、下山地区：三河湖周辺、和合町周辺、旭地区：元気村周辺、稲武地区：面ノ木峠周辺、大野瀬町周辺等である。

(3) 調査期間

2009年4月から2013年11月まで。なお、調査期間前の前回の基礎調査後の2005年6月から2007年10月まで及び2014年3月から8月までの主な記録も参考にした。

(4) 調査方法

子実体の目視、胞子の検鏡と聞き取り及び文献によった。



写真 VI-1

きのこ同好会の観察会の様子
会員各自がきのこを採集して持ち寄るので、多種類のきのこが集まる。
採集記録は基礎資料となる。

2 調査結果

観察したきのこは、学名や和名のない種類を含め、2門8綱25目93科896種（亜種及び変種を含む。）であり、観察記録は資料編のとおりである。なお、調査期間中に種の変更があったもの及び分類困難なものは複数の種を含めて一つの種として扱った。

(1) 概要

ア 観察回数の多いきのこ

観察された回数を地区別にまとめたものが表 VI-1 である。最も観察回数の多い種はカワラタケで、201回観察した。聞き取りや他の観察等で見かけた際の断片的な記録を除き、調査として246回の観察を行っており、約82%の調査で見つかった。次に多いのはハカワラタケの163回で約66%の調査で見つかった。次にモリノカレバタケ、ニガクリタケ、チャウロコタケの順で多く観察され、3回に1回以上の割合で見つかった。

観察したのは子実体であり、子実体をよく発生させる菌は観察の機会が多いことなど、必ずしも優占種であるとの断定はできないが、その傾向は示しているものと思われる。また、観察回数の多い上位20種のうち9種はサルノコシカケの仲間、2種はホコリタケ類であった。これは、きのこが朽ちるまでの期間が長いこと、比較的大きいことや、群生することで見落としが少ないことによるものである。他の9種はきのこが朽ちるまでの期間は短い、群生し発生期間が比較的長い種である。

なお、2005年以降、調査期間までにオオヤシャイグチ、キコガサタケ、キズキンタケ、クチキウスイロツブタケ、サンゴクモタケ、ジュズミノガヤドリタケ、ソライロタケ、タマチョレイタケ、タمامクエタケ、ツブエノウラベニグチ、ツブカラカサタケ、ドクシロテングタケ、ニセマツタケ、ヌメリアイタケ、ハガクレシロツブタケ、バカマツタケ、ハダイロガサ、ハタケチャダイゴケ、ハマシメジ、ヒメオニタケ、ヒメヒガサヒトヨタケ、フユヤマタケ、マツカサキノコモドキ、ヤケアトツムタケの24種を、調査期間後にカタオシロイタケを観察した。その詳細は資料編に掲載した。



写真 VI-2 カワラタケ
制ガン物質を含むことが分かり話題になった。身近な公園や緑地でも発生する。



写真 VI-3 アカアザタケの菌輪
波紋のように毎年少しずつ輪を広げる。



写真 VI-4 アカヤマドリの幼菌
初夏に発生する大型のイグチの仲間
で、見分けやすいことから食用として人気がある。

表 VI-1(1) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
アイカワタケ		1					1	2
アイコウヤクタケ	2		1					3
アイシメジ							1	1
アイセンボンタケ		1						1
アイゾメクロイグチ			2			1		3
アイゾメシバフタケ		1						1
アイタケ	1	1	1	2		6		11
アオアジアセタケ						1		1
アオイヌシメジ		1						1
アオエノモミウラタケ	1		2		2	2		7
アオゾメタケ		4	10	3	3	6	1	27
アカアザタケ		1						1
アカイカタケ	1							1
アカイボカサタケ	1	3	5	5	4	4	2	24
アカエノズキンタケ		1		1		2	2	6
アカカバイロタケ	1	4	3	10	1	12	3	34
アカキツネガサ	2	2	1	1	2		1	9
アカゲシメジ		1						1
アカササタケ						1		1
アカジコウ						1	1	2
アカチャツエタケ		1						1
アカツブフウセンタケ		1		2		1		4
アカツムタケ			1		5			6
アカヌマベニタケ				3				3
アカハツ	1		3					4
アカヒダササタケ		2		1				3
アカヒダワカフサタケ		1						1
アカモミタケ	2						5	7
アカヤマタケ	1	6	6	2	2	2	1	20
アカヤマドリ	3			2	1	5		11
アカンソミセス ノボギネンシス	1			1				2
アキヤマタケ		1	3	3		1	1	9
アクイロウロコツルタケ						1		1
アクニオイタケ	1	1						2
アケボノアワタケ	3	2	3			1		9
アケボノタケ						1		1
アケボノドクツルタケ	1	2					1	4

表 VI-1(2) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
アサギフウセンタケ		3					2	5
アシグロタケ	1		4	3	3	2	4	17
アシグロホウライタケ	1	3	4	1	4	5	2	20
アシナガイグチ	1	4	5	1		4		15
アシナガタケ		1		3	2	2	1	9
アシナガトマヤタケ	1		1			1		3
アシプトアミガサタケ	1							1
アシベニイグチ						1		1
アシボソチチタケ		1	2		1	3		7
アシボソニガイグチ		1	4	1		1		7
アシボソノボリリュウタケ			1	1				2
アスケスソニア属				2		3		5
アズマタケ	2	3	4	2				11
アセハリタケ		1						1
アナタケ						1	1	2
アブラシメジ		1				3		4
アブラシメジモドキ				2				2
アマタケ	2	10	3	7	2	7	1	32
アミガサタケ	3		1					4
アミスギタケ	3	2	2		2	2		11
アミタケ	2	9	5	5	2	9	5	37
アミヒダタケ		1				1		2
アメリカウラベニイロガワリ	1	1				1		3
アヤメイグチ		1						1
アラゲカワキタケ	1	1						2
アラゲカワラタケ	4	5	9		1	2	3	24
アラゲキクラゲ	9	4	7	1		1		22
アラゲコベニチャワンタケ		2	3	5			3	13
アラゲニクハリタケ	2							2
アラゲホコリタケモドキ			1	1			1	3
アリタケ		1		1				2
アワタケ	4	7	6	4	1	4	6	32
アワタケヤドリ		1						1
アワフキムシタケ				9	2	2	1	14
アンズタケ	2	1	3			4		10
イカタケ	1							1
イタチタケ	7	7	11	9	11	9	7	61

表 VI-1(3) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
イタチナミハタケ		4	1			2		7
イチョウタケ		1		3	1	2	1	8
イッポンシメジ	1		1					2
イトヒキミジンアリタケ	7	1						8
イヌセンボンタケ	2		1		1	1	1	6
イバリシメジ			1				1	2
イボテングタケ	3	3	1	1		4		12
イロガワリ		1		3		2		6
イロガワリキヒダタケ	1					1		2
イロガワリシロハツ		1		5				6
イロガワリフウセンタケ				2				2
イロガワリベニタケ	1	3	4	3		6	1	18
ウコンガサ	1							1
ウコンハツ	2	3	2			1	1	9
ウシグソコナヒトヨタケ							1	1
ウスイロカラチチタケ							1	1
ウスイロヒメフトバリタケ							1	1
ウスキテングタケ	1	1						2
ウスキニガイグチ		4		2		1	1	8
ウスキニセショウロ	1	1	1					3
ウスキブナノミタケ							3	3
ウスキモミウラモドキ	2	2	3	1	2	2	2	14
ウスキモリノカサ	2	1	1			2		6
ウスタケ		1	1					2
ウズタケ		1						1
ウスバシハイタケ	4	3	2	1	1	3		14
ウスバタケ	1							1
ウスヒラタケ	4	9	7	8	3	11	2	44
ウスフジフウセンタケ		2	2			1		5
ウスムラサキイッポンシメジ		1			1			2
ウスムラサキハツ	1	1	3			2	1	8
ウスムラサキホウキタケ				2			1	3
ウズラタケ	3	4	1		2	3		13
ウチワタケ	3	1	1	1				6
ウツロイイグチ		3				1		4
ウツロイモタケ				1		1		2
ウバノカサ		1						1

表 VI-1(4) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
ウマノケタケ		1	2	1				4
ウメムラセミタケ		1						1
ウラグロニガイグチ		1	3	1		3	1	9
ウラスジチャワンタケ	1							1
ウラベニガサの近縁種	4	13	6	4	5	8	2	42
ウラベニホテイシメジ	2	1	2	3			4	12
ウラムラサキ	1	9	7	4	4	3	4	32
エゴノキタケ	2	4	1	2	3	7	2	21
エセオリミキ		2	4		1	2	2	11
エダウチアワフキムシタケ				6				6
エダウチカメムシタケ				8	3			11
エノキタケ	1	1	2					4
エビウラタケ				1		1		2
エビウロコタケ						2		2
エビタケ							1	1
エリマキツチグリ	1	3	4	1	1	3		13
オイラセクチキムシタケ	2							2
オウギタケ	1	5	1	2	1	3	2	15
オオイチョウタケ							1	1
オオイチョウタケの近縁種					1			1
オオウロコタケ			1	1		2		4
オオオニテングタケ	1							1
オオカタウロコタケ	1							1
オオキイロイグチ		1						1
オオキツネタケ	1	6	2	6	5	7	7	34
オオキヌハダトマヤタケ			2	3	1	5	1	12
オオクロニガイグチ	1	1				2		4
オオコゲチャイグチ		1				1		2
オオゴムタケ	3	1	1		1			6
オオザラミノシメジ				1				1
オオシトネタケ							1	1
オオシロカラカサタケ	1							1
オオシワタケ		2				1		3
オオズキンタケ						1		1
オオセミタケ	2		1					3
オオチャワンタケ				2				2
オオチリメンタケ						2	2	4

表 VI-1(5) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
オオツルタケ		1	1				2	4
オオニガシメジ		1						1
オオノウタケ	1							1
オオヒメノカサ		3	2			2		7
オオホウライタケ	6	5	12	5	8	6	3	45
オオミノアカヌマベニタケ		1	1					2
オオミノクロアワタケ		2		4	1	2		9
オオミノコフキタケ		5	1	1			1	8
オオムラサキアンズタケ					1			1
オオワライタケ		1		2		2		5
オキナクサハツ	1		3	1	1	2	4	12
オキナタケ					1			1
オクヤマニガイグチ		1				1		2
オシロイシメジ	1							1
オシロイタケ	3	13	7	7	1	10	3	44
オツネンタケ		3	3	2		1		9
オツネンタケモドキ						1	1	2
オトメノカサ		1						1
オニイグチ			1	1		1		3
オニイグチモドキ	4	6	3	3		1	1	18
オニタケ			1					1
オニテングタケ			1	1		2		4
オニナラタケ						1	1	2
オニフウセンタケ			1	2				3
オニフスベ		4						4
オリーブウロコタケ	1	1						2
オリーブサカズキタケ	2	4	6	1	3		2	18
カイガラタケ	11	18	9	7	3	5	4	57
カイガラムシキイロツブタケ	1	1			2			4
カイメンタケ				1				1
カエンタケ	2		1					3
カオリツムタケ		1				1		2
カキシメジ	1	7	2	3				13
カクミノコナカブリ			1					1
カサヒダタケ	1	2	2					5
カシタケ			1			2		3
カタウロコタケ				1				1

表 VI-1(6) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
カタオシロイタケ	1							1
カニノツメ	1	4	1					6
カノシタ		2		2		2	3	9
カバイロコナテングタケ	2	2	1	1		2	1	9
カバイロチャワソタケ	1							1
カバイロツルタケ	3	9	12	12	2	18	6	62
カブベニチャ			2	3		1		6
カブラアセタケ		4	6	4		1		15
カブラマツタケ			1					1
カボチャタケ			1	1				2
カミウロコタケ							1	1
カミカワタケ							1	1
カメムシタケ			3	11	16	5		35
カヤタケ				1		3		4
ガヤドリナガミツブタケ	1							1
カラカサタケ	1							1
カラキシメジ							1	1
カラストケ							2	2
カラマツチチタケ							2	2
カレエダタケ		2	2	4	1	2	2	13
カレエダタケモドキ	2	1	4	3	1	8	3	22
カレキノホウキタケ							1	1
カレバキツネタケ	5	11	14	14	11	12	9	76
カレバハツ	1		1	1		1		4
カワウソタケ		1						1
カワタケ	1							1
カワムラフウセンタケ		5	4	4		3	1	17
カワラタケ	22	40	41	27	18	31	22	201
カワリハツ	7	11	14	10	5	10	9	66
カンザシタケモドキ		3		1			3	7
ガンタケ		2	5	3	1	5	1	17
カンムリタケ				1		2	1	4
キアシグロタケ	1	3	5	2	3	4	1	19
キアブラシメジ		1					1	2
キアミアシイグチ	2	6	6	3	2	5	2	26
キアミアシヤマドリ		1						1
キイボカサタケ	1	6	14	8	13	10	2	54

表 VI-1(7) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
キイロアセタケ	1		3	2	1	1		8
キイロイグチ	4	4	4	1	2	3		18
キウロコタケ	2	3		3		5	2	15
キオキナタケ	1							1
キカイガラタケ		3	2					5
キカラハツタケ	1			1		2		4
キカラハツモドキ				2		1		3
キクバナイグチ	3	2	4	1		1		11
キクメタケ		1						1
キクメタケの近縁種							1	1
キクラゲ	1		1			1		3
キコブタケ	1							1
キサケツバタケ	1		1					2
キサマツモドキ		1	1	2		1		5
キシメジ		1		1			2	4
キシワタケ		1	1		1			3
キソウメンタケ			1	1	4	1		7
キタマゴタケ	4							4
キチチタケ	6	11	15	12	6	17	7	74
キチャハツ		1	2	1		2		6
キチャホウライタケ			1	1				2
キチャワシタケ	1							1
キチリメンタケ		1						1
キッコウアワタケ		1						1
キツチダンゴ			3	1		1		5
キツネタケ	4	11	8	8	6	15	4	56
キツネノカラカサ			1			1		2
キツネノタイマツ	1							1
キツネノハナガサ	4		6	1	1	3		15
キツブナラタケ	1	1						2
キツムタケ		1		1		2		4
キナメアシタケ							1	1
キナメツムタケ							1	1
キニガイグチ	2		3	2		2		9
キヌハダトマヤタケ	1					5		6
キヌハダニセトマヤタケ			1					1
キヌモミウラタケ		2			1	1	1	5

表 VI-1(8) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
キハリタケ		1						1
キヒダイッポンシメジ		1						1
キヒダカラカサタケ		1						1
キヒダカラカサモドキ							1	1
キヒダタケ	2	3	4	5	1	3	1	19
キヒダフウセンタケ	1	1		1				3
キヒダマツシメジ				1				1
キヒモカワタケ				1	1			2
キヒラタケ		1	4	1				6
キブレイボタケ	1	1	1	1	1	2	4	11
ギベルラタケ		3					1	4
キホウキタケ		2	2			2	2	8
キホコリタケ	1	6	4	3	4	3	3	24
キマワリアラゲツトノミタケ	4	2		2				8
キララタケ				1			1	2
キリンタケ			1					1
キンチャクタケ	1							1
キンチャフウセンタケ		4	1	4		6	1	16
キンチャワンタケ					1	1		2
クギタケ			1	1			2	4
クサイロハツ		1	2	4		8	3	18
クサウラベニタケ	3	1	6	7	2	10	6	35
クサハツ	2	4	2	5	1	2	3	19
クサハツモドキ	3	4	4	2	1	2	2	18
クサハリタケ						1		1
クサミノシカタケ		1	1					2
クシノハンワタケ			1					1
クジラタケ	13	17	2	2		4		38
クズヒトヨタケ							1	1
クダアナタケ						1		1
クチキツトノミタケ			1					1
クチキトサカタケ							1	1
クチキムシツブタケ	2	3			1			6
クチベニタケ	3	6	9			6	1	25
クヌギタケ	3	7	6	7		5	3	31
クラガタノボリリュウタケ			1					1
クラタケ				1				1

表 VI-1(9) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
クリイロイグチ	2	3	2	2		7	2	18
クリイロイグチモドキ						1		1
クリイロカラカサタケ		2	1		1	1		5
クリイロチャワンタケ	1						1	2
クリカワヤシャイグチ		1	5	2		2		10
クリゲノチャヒラタケ			1	1				2
クリタケ	1			2	1	7	2	13
クリフウセンタケ	2	2		3		4	1	12
クリフウセンタケの近縁種		1				1	1	3
クロアザアワタケ	3	2	7	4	3	6	3	28
クロアシボソノボリリュウ	1	2	3		3			9
クロアワタケ		1	1			1		3
クロウラベニタケ							1	1
クロカワ							3	3
クロゲシジミタケ		2	1				1	4
クロゲシメジ		1				1		2
クロコタマゴテングタケ	2	2	8	2	2	5	2	23
クロコブタケ	15	11	6	4	3	6	1	46
クロサイワイタケ			1					1
クロサカズキシメジ							3	3
クロシワオキナタケ							1	1
クロタマゴテングタケ	1	1	4		1	3	1	11
クロチチタケ							1	1
クロチチダマシ	1	1	1	1	1	10	2	17
クロトマヤタケ		1	3	1		2	1	8
クロトマヤタケモドキ			2					2
クロニガイグチ						1		1
クロノボリリュウ	1	4	6	2	1	1		15
クロハツ	2	9	9	1	1	7	4	33
クロハツモドキ	1	3	2			5	1	12
クロハナビラタケ	3	1	2	1				7
クロハナビラニカワタケ	1						1	2
クロハリタケ		1	1	2		3	1	8
クロヒメオニタケ						1		1
クロヒメカラカサタケ		1				1		2
クロフチシカタケ						1		1
クロベニヒダタケ		2	3	2	1		1	9

表 VI-1(10) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
ケアシホウキタケ							1	1
ケショウシメジ							1	1
ケショウシロハツ		1		1	1	1		4
ケショウハツ	2	9	11	9	5	6	13	55
ケシロハツ			1	1		3		5
ケシロハツモドキ	1	2		1		4	1	9
ケシワウロコタケ	5	8	2			2		17
ケロウジ	1	3		3		5	3	15
コアラホウキタケ	1							1
コイヌノエフデ	1							1
コウジタケ	1	3	4	1		1	2	12
コウタケ	1							1
コウバイタケ					1			1
コウボウフデ				1			1	2
コウモリタケ					1		1	2
コウラグローニガイグチ				1				1
コオニイグチ						2		2
コガサタケ		1						1
コガネウスバタケ				1				1
コガネカレバタケ	1							1
コガネキヌカラカサタケ	1							1
コガネタケ			2					2
コガネテングタケ			1	1		2	1	5
コガネニカワタケ	1							1
コガネネバリコウヤクタケ			1					1
コガネハナガサ	2							2
コガネホウキタケ						1	1	2
コガネムシタンポタケ		3						3
コガネヤマドリ		4	2					6
コカブイヌシメジ			1					1
コキイロウラベニタケ		2		2	6	1		11
コキララタケ	1			1				2
コクサウラベニタケ						1		1
コケイロサラタケ		2	1				1	4
コゲチャイロガワリ		1	1			2		4
コゲチャクサカレハタケ		1		1				2
コゲチャヤマイグチ							1	1

表 VI-1(11) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
コゴメクモタケ				1				1
コザラミノシメジ	1	1					1	3
コショウイグチ		2						2
コシロオニタケ	1	2	2	1				6
コタマゴテングタケ	1	12	9	4	1	6	2	35
コチャダイゴケ				5		1		6
コツチグリ	4	5			1	3	1	14
コツノアセタケ				1				1
コツブイモムシハリタケ	1			1	1			3
コツブオオワカフサタケ		1						1
コツブタケ	3	12	2					17
コツブヒメヒガサヒトヨタケ	2			1				3
コテングタケ			1	2				3
コテングタケモドキ	6	7	9	6	1	14	3	46
コトヒラシロテングタケ		1	1			1	1	4
コナカブリテングタケ	2		1			1		4
コナカラカサタケモドキ							1	1
コナサナギタケ		2			1	1		4
コナヨタケ		1	2				1	4
コノミタケ	1	1						2
コバヤシアセタケ		2				1		3
コビチャニガイグチ	1		1	1		1	1	5
コブアセタケ	1	3	9	1	1	4	1	20
コフキクロツチガキ				1				1
コフキサルノコシカケ	3	10	4			1		18
コフクロタケ	1							1
コフミツキタケ			1			1		2
ゴムタケ	1							1
コムラサキイッポンシメジ				1	1			2
コムラサキシメジ		1						1
コメツキムシタケ		2		5		1	2	10
ゴヨウイグチ			1	1				2
コヨヘイジ							1	1
コロモコメツキムシタケ						2		2
コンイロイッポンシメジ	1	1		1	1	1		5
ゴンゲンタケ							1	1
ザイモクタケ		1						1

表 VI-1(12) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
サカズキホウライタケ				1	1			2
サガリハリタケ	2	3	1		1	2	1	10
サクラシメジ				2			3	5
サクラタケ	4	6	9	7	10	7	4	47
サケバタケ	3	6	4	1	1	2		17
ササクレシロオニタケ	2		2	1		2		7
ササクレヒトヨタケ	1							1
ササタケ		3	2	3				8
サザナミイグチ	1							1
サザナミツバフウセンタケ	2	3		1		3	1	10
サザナミニセフウセンタケ		1	1	2		1		5
サナギタケ					1	1	2	4
サマツモドキ	1	1	2	4	5	1	2	16
サヤナギナタタケ						1		1
ザラエノハラタケ	3	2	2	1	1			9
ザラエノヒトヨタケ				1				1
ザラツキカタカワタケ				1				1
サワフタギタケ		1			1	1	1	4
サンコタケ		1	1	1			1	4
サンゴハリタケ				1				1
サンゴホウキタケ	1							1
シイタケ	1	3						4
シジミタケ					1			1
シダレハナビタケ		1				1		2
シククイタケ		1				1		2
シハイタケ		2	3	2	1	3		11
シバフウラベニタケ						1		1
シミタケ				1		2		3
シモコシ	1	4	2	2			2	11
シモフリシメジ	1	1		4				6
ジャガイモタケ		1						1
シャカシメジ						1	1	2
シャクトリムシハリセンボン			1			1		2
シャグマアミガサタケ						1	1	2
シュイロガサ				3				3
シュイロクチキタンポタケ				1			1	2
ショウゲンジ		1		5		8	7	21

表 VI-1(13) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
ショウロ				2		5		7
ショウロダマシ		1						1
シラウオタケ					1			1
シラゲアセタケ		1		2		5		8
シラゲタケ	1							1
シラタマタケ	2	3	2			1		8
シロアミヒラタケ							1	1
シロアンズタケ			1					1
シロイボカサタケ	1	2	2	4	4	2	1	16
シロウロコタケ				1				1
シロウロコツルタケ	1				1	1		3
シロオオハラタケ		1						1
シロオニタケ	4	8	2	2	5	6	4	31
シロオニタケモドキ	1					3		4
シロカイメンタケ	1	3	5	8	1	4	1	23
シロカノシタ		3	1	3		2	3	12
シロキクラゲ	3		1					4
シロキツネノサカズキ		1	3	2				6
シロクロハツ						1		1
シロケシメジ				1		2		3
シロコタマゴテングタケ		1						1
シロコナカブリ		1		1				2
シロコメバタケ	1	2	2	2				7
シロサクラタケ			1					1
シロシメジ	1	2					2	5
シロソウメンタケ		2	2	1	1	2		8
シロタマゴテングタケ		2	1	1	1			5
シロタモギタケ							1	1
シロツチガキ	1	1	1	3	1			7
シロツルタケ		1	1				2	4
シロテングタケ	2		3		1			6
シロトマヤタケ			2	3	1	2		8
シロナメツムタケ							1	1
シロニカワタケ			1	1				2
シロニセトマヤタケ				1		1		2
シロヌメリイグチ				1				1
シロノハイイロシメジ			1					1

表 VI-1(14) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
シロハツ (=アイバシロハツ)	4	8	3	2		4	1	22
シロハツモドキ	1	6	2	5		6		20
シロヒメカヤタケ	1					1		2
シロヒメカラカサタケ	1	3	7	4	7	1	1	24
シロヒメホウキタケ						1	1	2
シロヒメホウライタケ			1					1
シロホウライタケ			2	3		2		7
シロマツタケモドキ			1				2	3
シロヤマドリタケ	1							1
シロヤリタケ			1				1	2
シワタケ	2	6	2			4	2	16
シワチャヤマイグチ			1					1
スエヒロタケ	8	12	19	3	6	4	3	55
スオウシロオニタケ		1		1				2
スギエダタケ	1	1	4	3	3	1	3	16
スギタケ	1	2	2					5
スギヒラタケ	1		2	8	3	4	7	25
ズキンタケ		2	3	3	1		1	10
スジオチバタケ					1			1
スジガサベニヒダタケの近縁種				1				1
スジチャダイゴケ				2				2
ススケベニタケ		2						2
スッポントケ		3	2	1				6
スミゾメシメジ	1		1	1		1	1	5
スミゾメヤマイグチ		2	2			2	2	8
スマレウロコタケ	1	3	1					5
スマレホコリタケ	3							3
スリコギタケ							1	1
セイタカイグチ	1	4	5			2		12
セミノハリセンボン	1							1
センニンタケ	2							2
センベイトケ		2						2
センボンイチメガサ			1	1	1			3
センボンクズタケ				1		1	1	3
センボンクヌギタケ				1		1		2
センボンサイギョウガサ	1		4		1		1	7
ダイダイイグチ		4	1	1				6

表 VI-1(15) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
ダイダイガサ		3	6	1		2	1	13
ダイダイタケ	2	1	4	4	2	7		20
タケリタケキン			1				1	2
タテガタツノマタタケ						1		1
タヌキノチャブクロ		2				2	1	5
タマアセタケ					1	1		2
タマキクラゲ	1	2	4		1	2		10
タマゴタケ		4	1			1		6
タマゴタケモドキ					1			1
タマゴテングタケモドキ	1	4	11	3		6	6	31
タマシロオニタケ	1	8	2	4	1	7	1	24
タマツキカレバタケ	1							1
タマネギモドキ	1							1
タンポタケ			1					1
タンポタケモドキ	3							3
チウロコタケ			4		3	3		10
チウロコタケモドキ	1	1						2
チギレハツタケ	2	3	9	3	7	5	3	32
チシオタケ	1	3	5	5	3	5	9	31
チシオハツ	2	4	6	6	1	7	7	33
チチアワタケ	4	8	3	1	1	1		18
チチショウロ	2							2
チチタケ		2	3	13	1	11	7	37
チヂレタケ		1	1			2		4
チビホコリタケ		1						1
チャアミガサタケ	1							1
チャイボカサタケ						1		1
チャイボタケ			1				2	3
チャウロコタケ	16	23	13	9	7	12	10	90
チャカイガラタケ	1	7	8	6	3	5	4	34
チャコブタケ						2		2
チャシワウロコタケ						1		1
チャタマゴタケ							1	1
チャツムタケ	2	18	11	7	4	9	4	55
チャナバ		1		1		1		3
チャナメツムタケ				2		1	3	6
チャニガイグチ			1	1		2		4

表 VI-1(16) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
チャハリタケ		6	1	3		2	1	13
チャヒメオニタケ		1		2		1		4
チャヒラタケ	1	4	5	1	1		2	14
チャホウキタケ				1			2	3
チャホウキタケモドキ		1				4		5
チョウジチチタケ	2	11	5	6	2	9	2	37
チリメンタケ	1							1
チリメンチチタケ						4		4
ツエタケ	2	1		3	1	1	3	11
ツガサルノコシカケ	1	12	11	3	2	8		37
ツギハギハツ	4	2		2		5	1	14
ツキヨタケ							7	7
ツクシカワタケ			1					1
ツクツクボウシタケ	2							2
ツチカブリ		3	1	9		8	3	24
ツチカブリモドキ						2	2	4
ツチグリ	8	11	18	7	4	6	3	57
ツチスギタケ	1	2	3	1	3			10
ツチスギタケの近縁種	1	1			1			3
ツチナメコ	1		9	6	4	1	3	24
ツチヒラタケ	1							1
ツネノチャダイゴケ			2	4	3	3	1	13
ツノタケ				1				1
ツノフノリタケ		2	2	3	4	3	2	16
ツノマタタケ	4	6	4	3	14	7	5	43
ツバアブラシメジ		1						1
ツバキキンカクチャワシタケ	2	1	1					4
ツバナシツチナメコ		1						1
ツバフウセンタケ	2	1						3
ツブイボタケ			2	1				3
ツブエノシメジ				1				1
ツブノセミタケ	1	6	3	8	15		1	34
ツブホコリタケ		2			1			3
ツヤウチワタケ	5	9	18	16	6	12	14	80
ツリガネタケ							12	12
ツルタケ	2	4	13	10	3	8	8	48
ツルタケダマシ	3	1	7	3	1	3		18

表 VI-1(17) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
テンガイカブリ	1							1
テングタケ	4	3	10	1	1	3		22
テングタケダマシ	1	1	1			2	1	6
テングツルタケ	4	8	13					25
テングノメシガイ			1	1	3	3	1	9
ドウシクタケ	1	2	3	1	1	5	1	14
トガリウラベニタケの近縁種		1	1					2
トガリスズメバチタケ		1		1	2	1		5
トガリツキミタケ		1						1
トガリニセフウセンタケ		1	1					2
トガリベニヤマタケ				1				1
トガリワカクサタケ			1	1		1		3
トキイロヒラタケ		1	1					2
トキイロラッパタケ	1	2	2	5	2	2	2	16
ドクカラカサタケ	1	3	1					5
ドクツルタケ	5	6	5	7		7	2	32
ドクベニタケ	3	13	8	9	2	12	9	56
ドクベニダマシ		2						2
トゲミノヒメイグチ			1					1
トドマツオオウズラタケ					1			1
トビイロホウキタケの近縁種		2						2
トビチャチチタケ				1			1	2
トビチャニセフウセンタケ		1				1		2
トラシマチチタケ					1			1
トンビマイタケ							1	1
ナガエノウラベニイグチ	1	2	1					4
ナガエノスギタケ						2	1	3
ナガエノチャワソタケ	2	4	1	3	2	2	5	19
ナカグロヒメカラカサタケ			1	2	6	2		11
ナカグロモリノカサ	2	4		4	1	2	1	14
ナギナタタケ	1	2	2	7	5	5		22
ナスコンイッポンシメジ					3			3
ナタネハツ						1		1
ナナイロヌメリタケ		2	2		1			5
ナメアシタケ				1				1
ナメコ				1			1	2
ナヨタケ							2	2

表 VI-1(18) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
ナラタケ	1	1	3	2	3	4	4	18
ナラタケモドキ	2	2	2	1		6		13
ニオイアシナガタケ							1	1
ニオイウロコタケ				1				1
ニオイカレバタケ		3	1	3	7	1		15
ニオイカワキタケ						1		1
ニオイキシメジ		1	1	1				3
ニオイコベニタケ	5	5	12	5	2	9		38
ニオイドクツルタケ	2		1	1			1	5
ニオイハリタケモドキ						1		1
ニオイワチチタケ	1	2	2		1	5	2	13
ニガイグチ			1					1
ニガイグチモドキ	1	5	4	8	1	12	2	33
ニガクリタケ	7	25	22	9	10	10	9	92
ニカワチャワンタケ	1			1				2
ニカワハリタケ			1		1			2
ニカワホウキタケ			1	1	1	2		5
ニクウスバタケ	5	4	7	1	1	2	4	24
ニクウチワタケ	4	3	1					8
ニクハリタケ						1		1
ニシキタケ						1		1
ニシキベニハツ						1		1
ニセアシベニイグチ	2	8		7		3	1	21
ニセアシベニイグチの近縁種	1	1		1		1		4
ニセアセタケ		1						1
ニセクサハツ		3		2		3		8
ニセクロハツ		1	2	1			1	5
ニセコナカブリ			2	1	1	2		6
ニセショウロ	1	1	1					3
ニセチャニガイグチ							1	1
ニセヒメチチタケ				1				1
ニセホウライタケ	1							1
ニセムラサキアブラシメジ					1		1	2
ニッケイタケ	2	3	10	8	7	6	3	39
ニワタケ	1	8	4	1	1	6		21
ニンギョウタケ				1		1		2
ヌメリアカチチタケ							1	1

表 VI-1(19) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
ヌメリイグチ	3	10	9	5	3	7	4	41
ヌメリコウジタケ	2	6	7	3				18
ヌメリササタケ				1				1
ヌメリスギタケ		5	1					6
ヌメリスギタケモドキ	1						1	2
ヌメリツバイグチ							1	1
ヌメリツバタケ							1	1
ヌメリツバタケモドキ			1				4	5
ヌメリニガイグチ		5	6	1		1	1	14
ヌルデタケ	1							1
ネナガノヒトヨタケ			1					1
ネンドタケ	11	17	7	7	2	4	2	50
ネンドタケモドキ	10	16	14	7	3	14	1	65
ノイバラハルシメジ			2					2
ノウタケ	7	10	7	2	3	3	1	33
ノボリリュウ			1					1
ハイイロイタチタケ			1			1		2
ハイイロオニタケ	1	2	2			1		6
ハイイロサカズキタケ					1			1
ハイイロシメジ	1		1					2
ハイイロナメアシタケ			1					1
ハイカグラテングタケ			1					1
ハイムラサキガサ		1						1
ハエトリシメジ	1			3		3	2	9
ハカワラタケ	21	33	43	19	9	25	13	163
ハゴロモイタチタケ				1		1		2
ハスノミクモタケ	1					1		2
ハダイロニガシメジ		1						1
ハタケキノコ						1		1
ハタケコガサタケ	1	1						2
ハタケシメジ	1	5	7	3	1	2	2	21
ハチタケ		1		1				2
ハチノスタケ	5	8	11	1	4		2	31
ハツタケ	1	9	3	2		6	3	24
ハトジムシハリタケ		1			2		1	4
ハナイグチ				7		1	1	9
ハナウロコタケ	3	11	13	10	3	12		52

表 VI-1 (20) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
ハナオチバタケ	6	5	11	7	5	5	4	43
ハナガサイグチ	3	2	2	1		4		12
ハナサナギタケ	1	4	5	9	7	2	7	35
ハナビラダクリオキン		1						1
ハナビラタケ			1			2		3
ハナビラニカワタケ	4	9	5	4	1	4	1	28
ハナホウキタケ		1		1		6	3	11
ハナヤスリタケ				3				3
ハラタケ		1						1
ハラタケモドキ	2	2	3	2	1			10
ヒロガサ				3				3
ヒロタケ	17	22	17	5	1	8	5	75
ヒロチャワシタケ		1	1	1			1	4
ヒロベニヒダタケ		1						1
ヒカゲウラベニタケ	1			1		1	2	5
ヒカゲシビレタケ		1	1		1	2	1	6
ヒダサカズキタケ			1					1
ヒダハタケ	1							1
ヒツジタケ		1		1		1		3
ヒトクチタケ	3	18	10	4	8	14		57
ヒトヨタケ	1	3	1	2	1			8
ヒナアンズタケ		1						1
ヒナツチガキ	1	1	2		1			5
ヒナノヒガサ	2	12	8	7	5	3	5	42
ヒナベニタケ	1		1	1		1	1	5
ヒノキオチバタケ		1	2	3	1	1		8
ヒビワレコメバタケ							1	1
ヒビワレシロハツ	4	8	13	6	5	10	9	55
ヒメアワタケ					1			1
ヒメイタチタケ		1						1
ヒメウグイスグチ		2						2
ヒメオツネンタケ				3		4		7
ヒメカイメンタケ						2	2	4
ヒメカタショウロ	7	6	5	2	7	5	2	34
ヒメカバイロタケ	5	20	16	5	2	10	1	59
ヒメカンムリタケ	1	2	4	4		5	4	20
ヒメカンムリツチグリ	2							2

表 VI-1 (21) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
ヒメキクラゲ		3	2			3	1	9
ヒメキシメジ	2	8	6	3	6	8		33
ヒメキツネタケモドキ		1				1		2
ヒメコウジタケ	1	1	2	2		2		8
ヒメコガサ		1						1
ヒメコガネツルタケ	1							1
ヒメコナカブリツルタケ	3	1	3	2		6	2	17
ヒメコンイロイッポンシメジ	1	1	2	2		1		7
ヒメシロアマタケ		1						1
ヒメシロカイメンタケ		1						1
ヒメスギタケ		1			1		1	3
ヒメツチグリ		1						1
ヒメツノタケ (=ツノフノリタケ?)							3	3
ヒメハリタケ						2	1	3
ヒメベニテングタケ			2				1	3
ヒメホウライタケ				1				1
ヒメムキタケ			1	1		1		3
ヒメモグサタケ	1							1
ヒメロクショウグサレキン			1	1			1	3
ヒメワカフサタケ	1	3		1	2	1		8
ビョウタケ	3	6	7	3	3	2	3	27
ヒラタケ	2	6	1	1	1	5	2	18
ビロードクリイロイグチ	3	1	3					7
ビロードツエタケ			1	1				2
ヒロハウスズミチチタケ	2	7	4	2	1	6	2	24
ヒロハシデチチタケ						1		1
ヒロハチャチチタケ			3	3		1	2	9
ヒロハノキカイガラタケ		8	1	1	2	4		16
ヒロヒダタケ		1	4	3	1	3	6	18
ピンタケ						1		1
フィリスポリヌス ビトレウス			1					1
フウセンタケモドキ	1	3	2	3		2		11
フクロツチガキ		1					1	2
フクロツルタケ		4	4	7	3	2	1	21
フサタケ		1	2	2	3			8
フサヒメホウキタケ	1	12	5	4		15		37
フジイロタケモドキ		1		1				2

表 VI-1 (22) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
フジウスタケ	1							1
フジチャヒラタケ			1					1
フタイロシメジ	1							1
フタイロベニタケ	1			2		1	1	5
フタトゲホコリタケ						2		2
ブドウタケ	3	1	3	3	1	4		15
ブドウニガイグチ	1	3	2		1	1		8
ブナシメジ							1	1
ブナノホソツクシタケ							2	2
ブナハリタケ							3	3
フミヅキタケ		2				1		3
フモトニガイグチ				2	1			3
ペジザ ミクロプス							1	1
ベッコウタケ	1	1	1			1		4
ベニイグチ	2	5	1		1	3		12
ベニウスタケ	1	2	5	3	1	3	1	16
ベニカノアシタケ	1							1
ベニチャワシタケ							1	1
ベニテングタケ							1	1
ベニナギナタタケ		1	7	7	2	4	1	22
ベニハナイグチ			3			1		4
ベニヒガサ		3	1	3		1		8
ベニヒダタケ	3	7	2	1	1		2	16
ベニヤマタケ							1	1
ヘビキノコモドキ	5	3	6	3		3	2	22
ヘラタケ			1					1
ホウキタケ							1	1
ホウネンタケ	9	4	10	1	3	8	1	36
ホウロクタケ	8	9	11	7	7	12	4	58
ホオベニシロアシグチ	1		1	2				4
ホオベニタケ							2	2
ホコリタケ	9	11	21	5	7	12	8	73
ホソヤリタケ		1					1	2
ポタンイボタケ	3	2	6	1	3	4		19
ポドストロマ アルタケウム			1					1
ホンシメジ	1			1				2
マスタケ			1					1

表 VI-1 (23) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
マツオウジ	5	8	3	1	1	7		25
マツカサキノコモドキ		1						1
マツカサタケ		1			1	1		3
マツシメジ		1						1
マツタケ	1							1
マツタケモドキ				1				1
マツノウロコタケ			1					1
マツノカワシワタケ		2	1	1				4
マツノタバコウロコタケ		1	1					2
マメザヤタケ	1			6	4	1	7	19
マユダマタケ				1				1
マルミノコガネムシタケ	1							1
マルミノヒガサタケ				1				1
マルミノフウセンタケ				1				1
マルミノホウロクタケ	2	1		2				5
マンネンタケ	1	6	2	1		1		11
ミノヒガサタケ			1					1
ミノモミウラモドキ	1	3	6	7	3	5	4	29
ミイロアマタケ		1				1	2	4
ミカワクロアミアシイグチ	1							1
ミキイロウスタケ		2	1	1	1	2	1	8
ミジンケムシハリタケ	1							1
ミズゴケノハナ				1				1
ミズベノニセズキンタケ						1		1
ミダレアミタケ	1	1						2
ミドリガンタケ				1				1
ミドリスギタケ	2	4	1	4	1	2	1	15
ミドリニガイグチ		5	2	2	1	4	2	16
ミナヅキタンポタケ				1		1		2
ミネシメジ	1	2	1	3	2	3	3	15
ミミブサタケ			1					1
ミヤマイタチタケ			1					1
ミヤマウラギンタケ	1							1
ミヤマザラミノヒトヨタケ	1	1	1			2	1	6
ミヤマシロアマタケ							1	1
ミヤマスケイグチ				1				1
ミヤマヌメリコウジタケ					1			1

表 VI-1 (24) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
ミヤマベニイグチ	1	3	3		1	1		9
ムキタケ							3	3
ムササビタケ	2	2	4	2		4	4	18
ムジナタケ	1	1	1	1	1	2		7
ムツノウラベニタケ	2		1		1			4
ムラサキアブラシメジ	2							2
ムラサキアブラシメジモドキ	2	8	2	3		4	3	22
ムラサキゴムタケ			1					1
ムラサキシメジ	2	6	5			1		14
ムラサキナギナタタケ	1	1						2
ムラサキフウセンタケ		8	3	4		6	2	23
ムラサキホウキタケ			2	1				3
ムラサキホウキタケモドキ	1	3	5	1	2			12
ムラサキヤマドリタケ	3		1			2		6
モエギアミアシイグチ	2							2
モエギタケ			2	1	1		2	6
モエギビョウタケ	1	5	7	5	3	3	5	29
モチゲチチタケ			2					2
モミジウロコタケ	2		5	1	2	3	1	14
モミジタケ	1	2	1	4		4	4	16
モリノカレバタケ	3	15	19	16	15	19	9	96
モリノハダイロガサ		1	2	2	1	2	2	10
モリノフジイロタケ		2	1				1	4
ヤキフタケ		1				1		2
ヤグラタケ	1	4					2	7
ヤケイロタケ	2	1	3		3		2	11
ヤケコゲタケ	1	2	1					4
ヤシャイグチ	1							1
ヤニタケ	1						3	4
ヤブレッツチグリ		1						1
ヤブレベニタケ		4		3		11	4	22
ヤマイグチ						1	1	2
ヤマドリタケモドキ	6	1	4	1	1	7	3	23
ヤマヒガサタケ		1	1					2
ヤマブキハツ				1				1
ヤマブキフウセンタケ	1							1
ヤマブシタケ	1							1

表 VI-1 (25) 地区別観察回数

種名	地区名							計
	豊田	藤岡	小原	足助	下山	旭	稲武	
ユキラッパタケ		2						2
ラッコタケ	1							1
レンガタケ					1	1		2
ロクショウグサレキン	1	2	1	1		3	4	12
ロクショウグサレキンモドキ		2		3	1	4	5	15
ワカクサタケ				1				1
ワカフサタケ			1					1
ワサビカレバタケ		10	7	5	7	12	6	47
ワサビタケ	2	3	4	4	3	6	5	27
ワタカラカサタケ		2	1		1	1	1	6
ワタゲナラタケ							1	1
ワヒダタケ	1							1
計	880	1,677	1,601	1,225	677	1,503	842	8,405

イ 地区別の種類数

調査地の林相が異なることや、地区により調査回数や調査時期が同じではないので、地域の全容を示すものではないが、地域特有の種の存在や傾向は推定できる。

(ア) 豊田地区に多いきのこ、少ないきのこ

クジラタケは藤岡地区とともに多く見られ、アラゲキクラゲは藤岡、小原地区とともに多かった。ワサビカレバタケは47回の観察があったが、豊田地区では記録されなかった。珍しいきのこではなく、発生していてもおかしくないきのこであるが、この地区では発生数が少ないのか、発生地が少ないのであろう。ヒイロタケは、この地区と藤岡、小原地区には多いが、足助、下山、旭、稲武地区では少なかった。

(イ) 藤岡地区に多いきのこ、少ないきのこ

植林が少なく、雑木林の多い地区で、比較的きのこは豊富である。昭和の森は各種団体がきのこの観察会で利用しており、よく調査された場所である。この地区は、コツブタケ、コフキサルノコシカケ、チチアワタケの発生が多いほか、ヌメリニガイグチ、ムラサキシメジ、ヌメリコウジタケ、テングタケ、コタマゴテングタケが小原地区とともに多かった。また、フサヒメホウキタケは旭地区とともに多かった。



写真 VI-5 ムラサキシメジ
晩秋に発生するきのこで、落葉の深く積もったところに多い。可食とされているが、微量の毒成分が含まれる。

(ウ) 小原地区に多いきのこ，少ないきのこ

観察に適した場所は少ないが，雑木林の状態は菌類に良好なのか，テングタケが多く観察され，タマゴテングタケモドキも他地区より多かった。ツガサルノコシカケは藤岡，旭地区とともによく発生していた。和紙の里では周囲に植えられた桜の樹下にノイバラハルシメジ，アミガサタケが，五葉松の下には，ベニハナイグチ，ゴヨウイグチが，大平町ではカブラマツタケが観察された。

(エ) 足助地区に多いきのこ，少ないきのこ

神越溪谷ではアワフキムシタケが多く観察され，エダウチカメムシタケもここと下山地区だけで見つかった。また，カメムシタケも毎年発生するほか，旧いこいの村はハナヤスリタケの発生地もあり冬虫夏草菌の豊富な地区である。また，旧いこいの村はアカカバイロタケはじめ多くのベニタケの仲間が発生する。マメザヤタケは稲武地区とともに多く，ニセアシベニイグチは藤岡地区とともに多く発生する。

(オ) 旭地区に多いきのこ，少ないきのこ

植林地と急峻な地形で，観察に適した場所が少ないため，多種類の観察は望めなかったが，コテングタケモドキ，クリタケ，クサイロハツ，クリイロイグチ，ヤブレベニタケの発生を何度も観察した。ショウゲンジは稲武地区とともに多く発生しており，アカカバイロタケ，チチタケは足助地区とともに多かった。



写真 VI-6 チチタケ
秋に山地に発生する中型のきのこで，傷つくとイチジクやタンポポのように白い乳液を分泌する。

(カ) 下山地区に多いきのこ，少ないきのこ

植林地が多く，広葉樹林が少ないため，他地区に比べ，きのこの少ない感はあるが，三河湖周辺の杉林に発生するカメムシタケは市内では群を抜いての発生規模であり，ダム湖下でシラウオタケ，田平沢町でタマゴタケモドキ，神殿町でオオムラサキアズタケ等観察の少ない種が観察された。

代わりに他地区では多く見られた，ハカワラタケ，チャウロコタケは観察する機会が少なく，ヘビキノコモドキ，ドクツルタケも観察されなかったが，ツブノセミタケは手入れされた杉林の林床で見かけることが多く，ニオイカレバタケの発生も多かった。

(キ) 稲武地区に多いきのこ，少ないきのこ

面ノ木のブナの原生林には他の地区では見られないツキヨタケ，ウスキブナノミタケ，ブナハリタケ，ホオベニタケ，ツリガネタケが，大野瀬町ではベニテングタケが見られた。ハナウロコタケやヒトクチャタケは両種とも市内で 50 回以上観察されているごく普通の種であるが，この地区での観察はなかった。また，ヒメカバイロタケ，ネンドタケモドキも足助，下山地区とともに少なかった。

ウ 注意を要するきのこ

(ア) 誤食による中毒を起こすきのこ

市内でのきのこ中毒事故は、2005年以降発生していないが、県内では、ドクツルタケ（1993年 名古屋市）、ニセクロハツ（2005年 豊橋市）の他、2007年に東海市でテングタケ科のきのこによるとと思われる死亡事故が発生している。また、市内で採集したきのこによる事故は、カキシメジ（1998年）、クサウラベニタケ（2005年）、ドクツルタケ（2006年）による事故が発生している。なお、ほとんどのきのこは弱い毒を含んでいるが、調理による熱によって毒成分が分解される。このため、一般には可食として利用されるきのこでも生食では中毒する。市内で次の毒きのこが確認された。



写真 VI-7 ドクツルタケ

テングタケの仲間で、身近な公園でも発生する。最近、薬品臭を持つタイプをニオイドクツルタケとして区別している。



写真 VI-8 ニガクリタケの幼菌

広葉樹の枯木に群生する黄色いきのこで、ほぼ周年、雑木林で見られる。

致死性の猛毒きのこ

ドクツルタケ

シロタマゴテングタケ

タマゴタケモドキ

フクロツルタケ

スギヒラタケ

オオシロカラカサタケ

ニガクリタケ

ニセクロハツ

シャグマアミガサタケ

カエンタケ

致死性ではないが、強い中毒症状を引き起こすきのこ

テングタケダマシ

ヘビキノコモドキ

コシロオニタケ

クロタマゴテングタケ

クリイロカラカサタケ

ドクキツネノカラカサ

カキシメジ

ツキヨタケ

クサウラベニタケ

オオキヌハダトマヤタケ

キヌハダトマヤタケ

ヒダハタケ

ミカワクロアミアシイグチ

ウツロイイグチ

タマシロオニタケ

中毒症状は軽いが毒成分を含む等注意を要するきのこ

アイカワタケ

アイセンボンタケ

アオアジアセタケ

アカアザタケ

アカイボカサタケ

アカツブフウセンタケ

アカツムタケ

アカハテングタケ

アカヒダワカフサタケ

アカヤマタケ

アシベニイグチ

アミガサタケ類（生）

アンズタケ

イタチタケ

イチョウタケ

イッポンシメジ	イボテングタケ	ウスキテングタケ
ウスタケ	ウスムラサキシメジ	ウラグロニガイグチ
オオイチョウタケ	オオコゲチャイグチ	オオツルタケ
オオシトネタケ	オオチャワシタケ	オオワライタケ
オキナクサハツ	オシロイシメジ	オニタケ
カオリツムタケ	カノシタ	カバイロコナテングタケ
カバイロツルタケ	カブラアセタケ	カヤタケ
カラカサタケ(生)	カワラタケ	ガンタケ
キイボカサタケ	キイロイグチ	キカラハツタケ
キシメジ	キチチタケ	キツネノカラカサ
キヒダタケ	キヒダマツシメジ	キララタケ
クサハツ	クリタケ	クリイロチャワシタケ
クロコタマゴテングタケ	クロトマヤタケ	クロトマヤタケモドキ
クロニガイグチ	クロハツ	クロハツモドキ
クロハナビラタケ	ケシロハツ	ケシロハツモドキ
コウタケ(生)	コウモリタケ	コガネタケ
コガネテングタケ	コカブイヌシメジ	コクサウラベニタケ
コタマゴテングタケ	コテングタケ	コテングタケモドキ
コナカブリテングタケ	ゴヨウイグチ	サクラタケ
サケバタケ	ササタケ	サマツモドキ
ザラエノハラタケ	シモコシ	シラゲアセタケ
シロイボカサタケ	シロオニタケ	シロシメジ
シロツルタケ	シロテングタケ	シロトマヤタケ
シロニセトマヤタケ=シロアセタケ	シロノハイイロシメジ	シロハツモドキ
シロヒメカヤタケ	スギタケ	セイタカイグチ
センボンサイギョウガサ	チチアワタケ	チャツムタケ
ツチカブリ	ツチカブリモドキ	ツチスギタケ
ツルタケ	テングタケ	テングツルタケ
ドクカラカサタケ=コカラカサタケ	ドクベニタケ	トビチャチチタケ
トンビマイタケ	ナガエノスギタケ	ナカグロモロノカサ
ナラタケ(広義)	ナラタケモドキ	ニオイキシメジ
ニカワホウキタケ	ニセアシベニイグチ	ニセショウロ類
ニワタケ	ヌメリアカチチタケ	ヌメリイグチ
ノボリリュウタケ	ハイイロシメジ	ハエトリシメジ
ハラタケ類	ヒカゲシビレタケ	ハルシメジ類
ヒトヨタケ	ヒナノヒガサ	ヒメカタショウロ
ヒメコガネツルタケ	ヒメコナカブリツルタケ	ヒメベニテングタケ
ヒメワカフサタケ	ヒロヒダタケ	フジウスタケ
ベニテングタケ	ホウキタケ類	マスタケ
マツオウジ	ミイノモミウラモドキ	ミドリスギタケ

ミネシメジ

ムジナタケ

ムラサキシメジ

モエギアミアシイグチ

モリノカレバタケ

ヤマイグチ

ワカクサタケ

ワサビカレバタケ

ワサビタケ

ワタカラカサタケ

(生)は生食で中毒

(イ) 麻薬及び向精神薬，同原料取締法で指定されるきのこ

合法ドラッグとして輸入されたマジックマッシュルームの使用による事故，犯罪が多発し，社会問題化したことを受けて，2002年に麻薬及び向精神薬，同原料取締法の改正があり，脳神経に作用し，頭痛，血圧の降下，幻覚，精神錯乱等を引き起こす，シロシビン，シロシンを含むきのこ13種がケシや大麻と同じように取り締まり対象となった．13種のうち11種が国内での野生種であるが，市内ではこのうちの4種が見つかった．アイセンボンタケ (*Psilocybe fasciata* Hongo)，アイゾメシバフタケ (*Psilocybe subcaerulipes* Hongo) は藤岡地区で，ヒカゲシビレタケ (*Psilocybe argentipes* K. Yokoy.) は，藤岡，旭，稲武，下山，小原地区で，センボンサイギョウガサ (*Panaeolus subbalteatus* (Berk. & Broome) Sacc.) は，豊田，小原地区で確認された．4種とも以前から神経毒を含む毒きのことして知られていたきのこである．これらのきのこは，養分に富む土壌を好むので，公園の花壇，散策路，農地や山道等で発生していることが多く，行楽や通学等の途中で眼に触れる可能性が高い．2014年6月にも近隣の住民が散歩等でよく通る雑木林沿いの市道の路肩に，幅約50cm，延長約100mにわたって群生し，愛知県保健所の職員と共に除去した．子実体が成長してその存在が分かるが，菌の本体は土の中にあるため，完全な駆除には客土をする必要がある．また，公園では持ち込まれる肥料や苗の土に菌が含まれていることも考えられ，未然の防止は困難である．現実的な対応として，きのこの発生時の子実体の除去と，その後の発生地の土壌の貧栄養化及び乾燥化が考えられるが，場所や地形により容易なことではない．また，類似種の多い中，目視による同定は，相当の熟練者でなければ困難で，熟練者の育成も必要となる．



写真 VI-9 センボンサイギョウガサ
肥えた土壌を好む小型のきのこで，
群生する．写真は道路の路肩に発生
したもの．

(ウ) カエントケ

致死性の猛毒きのこでも触れただけでは害はないが，カエントケは触れると皮膚に炎症を起こす恐れがある．近年，増加が目立つカエントケは，市内での発生はなく，県内でも10年以上前に発生した珍しいきのこであったが，数年前から急に各地で発生するようになった．これは全国的な傾向で，2011年には，名古屋市，春日井市，瀬戸市，新城市，みよし市で発生し，市内でも旭地区で発生した．その後，豊田地区，小原地区での発生を確認した．コナラ等の切り株の近くの地上から発生することが多く，ナラ枯れに伴って増えたともいわれているが，



写真 VI-10 カエントケ
公園の散策路に発生した．食欲をそ
そのきのこではないが，エナメル
のような光沢があり美しい．

増加の原因は分かっていない。

また、普通のきのこは発生から朽ちるまで1週間以内のものがほとんどであるが、カエントケは朽ちるまで半月ほどかかるため、目にする期間が長い。更に家族連れの訪れる公園や施設の歩道の道端等人目に付きやすい所に発生し、棒状や珊瑚状の変わった形で、美しい色合いで手で思わず触りたくなるほど鮮やかな赤色をしていることから、最も危険なきのことして行政機関等で注意喚起がなされている。

(エ) サルノコシカケ類

コフキサルノコシカケとその近縁種のオオミノコフキタケとともに多年生のサルノコシカケの仲間、広葉樹の枯木や切株から発生する。菌は幹や根が傷つき枯死した部分から侵入し、枯死部や木部に菌糸を伸ばして材を腐朽させる。雑木林ばかりでなく公園や住宅、街路樹にも普通に見られ、樹木が大きければ抱えきれないほど大きくなる。樹木は生きていてもきのこの発生している部分は枯死し、菌により材は腐朽しているため、その部分の耐久性は失われている。

ベッコウタケも大型のサルノコシカケの仲間、広葉樹の根際から発生する。ベッコウタケは樹木の生きた組織に侵入し、樹勢を衰えさせたり枯らすことがあるといわれる樹木の害菌である。強風時に倒れた原因の一つがベッコウタケだったという事故も起きている。特に街路樹は倒れることによる事故が心配される。枝葉が枯れるような前兆がないので、根際が腐っていても気づかず突然倒れて腐っていることに気が付く。

サルノコシカケ類の発生している樹木は樹木医等の専門家と相談し、伐採等対処することが必要である。



写真 VI-11
街路樹に生えたベッコウタケ
樹の中心部は空洞化しているだろう。

3 絶滅危惧種

(1) 環境省の指定する危惧種

環境省が絶滅の恐れがあるとして選定した動植物のレッドデータブックには、その種の危険度に応じて絶滅種から情報不足の種まで 160 種が記載されている。今回の調査では調査期間前を含め 9 種が確認された。その詳細は表 VI-2 のとおりである。

(2) 愛知県に関する希少種

環境省のレッドデータブックを受けて、愛知県は動植物の希少種を選定しているが、菌類は指定していない。これは、県内でのこの分布調査が進んでおらず、調査不足から指定するに至らないからである。

しかし、2010 年に西尾きのこ会の中條長昭氏と名古屋産業大学の菊山功嗣氏が環境経営研究所年報第 9 号で発表した「愛知県に於ける高等菌類の絶滅種と危惧種の調査」に愛知県における絶滅危惧種が選定されている。これによると絶滅 (EX) はウスキノガサタケの 1 種類、絶滅危惧 I 類 (CR) (EN) 18 種類、絶滅危惧 II 類 (VU) 33 種類、準絶滅危惧 (NT) 23 種類を下記のとおり選出、「予想以上の多くの危惧種が明らかになりきのこの生活環境は悪化している。」としている。



写真 VI-12 ホンシメジ
匂いマツタケ、味シメジといわれるホンシメジ、最近はずいぶん見つからない。



写真 VI-13 タマゴタケ
毒きのこの多いテングタケの仲間だが、美味しいきのこである。

I 類 A 類 (CR)

ヌメリアイタケ クロカワ キヌオオフクロタケ キヌガサタケ キクメタケ
アラゲコベニチャワンタケ コゲエノヘラタケ シヤカシメジ カゴタケ カンムリタケ
オオミヤマトンビマイタケ

B 類 (EN)

オオトガリアミガサタケ オオムラサキアンズタケ アカイカタケ ホンシメジ
ルリハツタケ ヒイロベニヒダタケ シモコシ

II 類 (VU)

バカマツタケ ショウロ ニンギョウタケ クチキトサカタケ スミレホコリタケ
コウボウフデ カブラマツタケ ヒメベニタンングタケ チャタマゴタケ プナシメジ
イボセイヨウショウロ ウスキテングタケ サンゴハリタケ ニカワハリタケ
アシナガイグチ ソライロタケ カサヒダタケ コウモリタケ コクロニガイグチ
ネナガノシロヤマイグチ ヤマブシタケ センニシタケ ハナビラタケ トンビマイタケ
カエントケ キツネノエフデ ヒメムラサキシメジ ツチイチジクタケ ホオベニタケ

ウスムラサキホウキタケ コウタケ マツタケ キツネノロウソク

準絶滅危惧 (NT)

マツタケモドキ シロマツタケモドキ シロヤマイグチ オオイチョウタケ タマゴタケ
 シヤグマアミガサタケ ヘラタケ キツネノタイマツ オオノウタケ ブクリョウ
 アカモミタケ クロチチタケ ムレオオフウセンタケ アメリカウラベニイロガワリ
 コムラサキイッポンシメジ コンイロイッポンシメジ ヒカゲウラベニタケ アンズタケ
 ベニウスタケ ミヤマベニイグチ オオヤシャイグチ ムレオオイチョウタケ イカタケ

このうち、今回の調査では調査期間前を含め 53 種が確認された。その詳細は表 VI-2 のとおりである。

表 VI-2(1) 希少とされる種の確認状況

種名	環境省 (注 1)	愛知県 (注 2)	豊田市 (注 3)	調査結果				
				確認年月日			場所	参考
				年	月	日		
ヌメリアイタケ	VU	CR	○	2007	10	7	百月国有林	調査期間前
シモコシ	NT	EN	○				各地	11 回
シロマツタケモドキ	NT		○	2008	9	25	野入町	他 2 回
ニセマツタケ	NT		○	2007	10	7	田之土里湿原	調査期間前
マツタケ	NT	VU	○	2013	11	14	山中町	
マツタケモドキ	NT		○	2013	11	2	神越溪谷	
クロカワ	DD	CR	○	2008	10	28	野入町	他 2 回
ショウロ	DD	VU	○	2008	6	14	元気村	他 6 回 2 か所
ヤマドリタケ	DD		○					未確認
タイワンクチキシロツブタケ	DD			2009	9	8	面ノ木	調査期間前
アラゲコベニチャワンタケ		CR		2013	7	6	昭和の森	他 12 回
カンムリタケ		CR		2012	4	30	元気村	他 3 回
キクメタケ		CR		2010	10	3	昭和の森	
シャカシメジ		CR	○	2008	9	26	大野瀬町	他 1 回
アカイカタケ		EN	○	2010	11	2	王滝町	他 1 回
オオムラサキアンズタケ		EN	○	2013	11	12	神殿町	
ヒイロベニヒダタケ		EN		2013	11	3	昭和の森	
ホンシメジ		EN	○	2012	10	21	閑羅瀬町	他 1 回
アシナガイグチ		VU		2013	9	22	元気村	他 14 回
ウスキテングタケ		VU		2010	10	1	猿投運動公園	他 1 回
ウスムラサキホウキタケ		VU	○	2008	9	25	野入町	他 2 回
カエントケ		VU		2013	9	29	東山町	他 2 回
カサヒダタケ		VU		2013	9	9	鞍ヶ池	他 4 回
カブラマツタケ		VU	○	2010	7	27	大平町	

表 VI-2(2) 希少とされる種の確認状況

種名	環境省 (注1)	愛知県 (注2)	豊田市 (注3)	調査結果				
				確認年月日			場所	参考
				年	月	日		
クチキトサカタケ		VU	○	2008	11	3	面ノ木	
コウタケ		VU	○	2012	10	29	六所山	
コウボウフデ		VU		2013	10	30	野入町	他1回
コウモリタケ		VU		2012	9	12	東大林町	他1回
サンゴハリタケ		VU		2012	8	19	旧いこいの村	
スマレホコリタケ		VU		2013	6	27	井上公園	他2回
センニンタケ		VU	○	2012	10	21	六所山	他1回
ソライロタケ		VU		2007	8	11	こもでしの滝	
チャタマゴタケ		VU		2008	9	25	野入町	
トンビマイタケ		VU		2012	9	22	面ノ木	
ニカワハリタケ		VU		2012	7	8	和紙の里	他1回
ニンギョウタケ		VU		2012	9	25	黍生山	他1回
ハナビラタケ		VU		2012	9	2	元気村	他2回
ヒメベニテングタケ		VU		2011	9	13	道慈小学校	他2回
ブナシメジ		VU		2013	10	30	野入町	
ホオベニタケ		VU		2011	10	29	野入町	他1回
ヤマブシタケ		VU		2012	11	3	越戸町	
アカモミタケ		NT		2012	10	21	六所山	他6回
アメリカウラベニイロガワリ		NT		2013	8	11	猿投山	他1回
アンズタケ		NT		2013	8	11	猿投山	他9回
イカタケ		NT		2012	10	31	西山公園	
オオイチョウタケ		NT		2013	10	-	野入町	
オオノウタケ		NT		2010	8	30	猿投山	
オオヤシャイグチ		NT		2007	7	18	鞍ヶ池	
キツネノタイマツ		NT		2010	9	12	四郷町	
クロチチタケ		NT		2012	9	22	面ノ木	
コムラサキイッポンシメジ		NT		2010	10	27	羽布町	他1回
コンイロイッポンシメジ		NT		2011	9	1	勘八町	他4回
シャグマアマダサタケ		NT		2014	5	14	面ノ木	他1回
タマゴタケ		NT	○	2008	8	31	旧めぐみの森	他5回 3か所
ヒカゲウラベニタケ		NT		2013	9	29	東山町	他4回
ベニウスタケ		NT		2013	8	5	元気村	他15回
ヘラタケ		NT		2009	8	8	和紙の里	
ミヤマベニイグチ		NT		2013	7	28	六所山	他8回

表 VI-2(3) 希少とされる種の確認状況

種名	環境省 (注 1)	愛知県 (注 2)	豊田市 (注 3)	調査結果				
				確認年月日			場所	参考
				年	月	日		
タマチョレイタケ			○	2007	10	7	猿投山	調査期間前
オオモミタケ			○					未確認
カラストケ			○	2013	10	30	野入町	他 1 回
ホウキタケ			○	2008	9	25	野入町	
アミタケ			○				各地	37 回
カクミノシメジ			○					未確認
キシメジ			○	2008	10	28	野入町	他 3 回
コホウキタケ			○	2010	9	12	猿投山	
サクラシメジ			○	2008	9	25	旧いこいの村	他 4 回 2 か所
シロシメジ			○	2010	11	3	昭和の森	他 4 回
ツヤナシマンネンタケ			○					未確認
ハエトリシメジ			○				各地	他 8 回
ベニチャワンタケ			○	2011	10	25	野入町	
ムラサキヤマドリタケ			○	2013	7	10	松平町	他 5 回

※ EX：絶滅，CR：絶滅危惧 IA 類，EN：絶滅危惧 IB 類，VU：絶滅危惧 II 類，NT：準絶滅危惧，DD：情報不足

注 1) 環境省：環境省レッドデータブック 2012 掲載種

注 2) 愛知県：名古屋産業大学・名古屋経営短期大学環境経営研究所年報第 9 号
「愛知県に於ける高等菌類の絶滅種と危惧種の調査」の掲載種

注 3) 豊田市：○印は豊田市が配慮種として扱っている種

(3) 豊田市に関する希少種

豊田市は、2005 年に「豊田市自然環境基礎調査報告書」で、環境省レッドデータブックで絶滅危惧 I 類に分類された 1 種、豊田市で絶滅の可能性の高い種として 7 種、豊田市での激減種、貴重種として 20 種を紹介している。

また、2008 年に豊田市から委託を受けた環境科学株式会社は「自然環境情報整備委託報告書」で、環境省レッドデータブック、文献調査及び専門家への意見聴取により「豊田市自然環境基礎調査報告書」に記載された種を含め 34 種を豊田市配慮種とした。

現在、豊田市は環境省レッドデータブック、「豊田市自然環境基礎調査報告書」、「自然環境情報整備委託報告書」、市民からの情報及び自然環境の変化等を考慮し、表 VI-2 の 33 種を「豊田市配慮種」として扱っている。

このうち、今回の調査では調査期間前を含め、33 種のうち 26 種は調査期間内に、3 種は調査期間前に確認されたが、4 種は見つからなかった。その詳細は表 VI-2 のとおりである。

(4) 豊田市の希少種の見直しについて

環境省のレッドデータブックに記載されている情報不足 (DD) のタイワンクチキシロツブタケ

が新たに確認され、以前から発生が知られているコウボウフデとニンギョウタケも観察された。いずれも少ない種であり、豊田市での希少種の見直し時には検討対象となる種であろう。なお、絶滅危惧 I 類のハヤカワセミタケが新城市との市境の新城市側で見つかっており、豊田市でも見つかる可能性がある。

また、一時激減したアミタケは、以前のような回復はしていないものの、減少が収まり、ある程度の発生を維持しているようである。

現在、豊田市配慮種として扱われている種のうち、観察記録の増加や合併で市域が広がったことなどにより希少種として扱うことが妥当か検討すべき種や、観察回数が少ない種や観察地が限定されている種のうち、観察地の偏りや同定技量の不足、小型で目立たないことからの見落としなど、調査の不足する部分等を考慮し、希少種から除外及び追加することを検討すべき種として表 VI-3 の種を選定した。詳細な調査により希少種を確認し、保全するための政策の実施が必要である。



写真 VI-14 イカタケ
イカが頭を下にしたような形をしている。籾殻や大鋸屑から発生することが多い。

表 VI-3(1) 豊田市配慮種として扱うことから除外及び追加することを検討すべき種

種名	確認年月日			場所	参考	検討理由
	年	月	日			
シモコシ				各地	11回観察	2005年の合併後の市域では少ないため
アミタケ				各地	37回観察	2005年の合併後の市域では少ないため
ハエトリシメジ				各地	9回観察	2005年の合併後の市域では少ないため
タイワンクチキシロツブタケ	2009	9	6	面ノ木		環境省 DD 観察例が少ない
コウボウフデ	2012	10	21	旧いこいの村	他1回	環境省 DD 観察例が少ない
ニンギョウタケ	2012	9	25	黍生山	他1回	環境省 DD 観察例が少ない
カンムリタケ	2011	11	2	葛沢町	他3回	観察例が少ない
キクメタケ	2010	11	3	昭和の森		観察例が少ない
ヒロベニヒダタケ	2013	11	13	昭和の森		観察例が少ない
ウスキテングタケ	2008	9	13	旧めぐみの森	他1回	観察例が少ない
カエンタケ	2013	9	29	観察の森	他2回	観察例が少ない
コウモリタケ	2012	9	12	東大林町	他1回	観察例が少ない
サンゴハリタケ	2012	8	19	旧いこいの村		観察例が少ない
スマレホコリタケ	2013	6	27	高町	他2回	観察例が少ない
ソライロタケ	2007	8	11	田平沢町	調査期間前	観察例が少ない
チャタマゴタケ	2008	9	25	野入町		観察例が少ない
トンビマイタケ	2012	9	22	面ノ木		観察例が少ない
ニカワハリタケ	2008	10	13	三河湖	他1回	観察例が少ない
ハナビラタケ	2010	10	10	和紙の里	他2回	観察例が少ない
ヒメベニテングタケ	2011	9	13	寺平町	他2回	観察例が少ない
ブナシメジ	2013	10	30	野入町		観察例が少ない
ホオベニタケ	2011	8	15	面ノ木	他1回	観察例が少ない
ヤマブシタケ	2012	11	3	越戸町		観察例が少ない
アカモミタケ	2012	10	21	六所山	他3か所で6回	観察例が少ない
アメリカウラベニイロガワリ	2013	8	11	猿投山	他1回	観察例が少ない
アンズアケ	2013	8	11	猿投山	他7回	観察例が少ない
イカタケ	2012	10	31	西山町		観察例が少ない
オオイチョウタケ	2013	10	-	野入町		観察例が少ない
オオノウタケ	2010	8	30	猿投山		観察例が少ない
オオヤシャイグチ	2007	7	18	鞍ヶ池	調査期間前	観察例が少ない

表 VI-3(2) 豊田市配慮種として扱うことから除外及び追加することを検討すべき種

種名	確認年月日			場所	参考	検討理由
	年	月	日			
キツネノタイマツ	2010	9	12	四郷町		観察例が少ない
クロチチタケ	2012	9	22	面ノ木		観察例が少ない
コムラサキイッポンシメジ	2010	10	28	三河湖	他 1 回	観察例が少ない
シャグマアミガサタケ	2012	4	30	元気村	他 1 回	観察例が少ない
ヒカゲウラベニタケ	2010	9	24	元気村	他 4 回	観察例が少ない
ヘラタケ	2009	8	8	和紙の里		観察例が少ない
ミヤマベニイグチ	2013	7	28	六所山	他 8 回	観察例が少ない
アイカワタケ	2009	7	11	黒田町	他 1 回	観察例が少ない
アイシメジ	2013	10	3	野入町		観察例が少ない
アイセンボンタケ	2010	10	1	昭和の森		観察例が少ない
アイゾメシバフタケ	2013	11	13	昭和の森		観察例が少ない
アオアシアセタケ	2009	8	13	元気村		観察例が少ない
アオイヌシメジ	2010	11	3	昭和の森		観察例が少ない
アオロウジ	-	-	-	-		最近の観察例がない
アカアザタケ	2008	11	3	昭和の森		観察例が少ない
アカゲシメジ	2010	11	3	昭和の森		観察例が少ない
アカササタケ	2011	8	18	元気村		観察例が少ない
アカジコウ	2009	8	13	元気村	他 1 回	観察例が少ない
アカチャツエタケ	2010	10	7	昭和の森		観察例が少ない
アカハツ	2013	10	29	六所山	他 3 回	観察例が少ない
アカヒダササタケ	2012	10	21	旧いこいの村	他 2 回	観察例が少ない
アカヒダワカフサタケ	2009	8	13	昭和の森		観察例が少ない
アクゲシジミタケ ＝シジミタケ	2011	7	25	大桑町		観察例が少ない
アケボノタケ	2012	9	2	元気村		観察例が少ない
アシプトアミガサタケ	2012	5	15	中切町		観察例が少ない
アシベニイグチ	2013	9	22	元気村		観察例が少ない
アブラシメジ	2010	10	31	牛地町	他 3 回	観察例が少ない
アブラシメジモドキ	2012	10	27	旧いこいの村	他 1 回	観察例が少ない
アミウズタケ＝ウズタケ	2008	11	3	昭和の森		観察例が少ない
アミガサタケ	2012	7	2	鞍ヶ池	他 3 回	観察例が少ない
アミヒダタケ	2009	8	13	元気村		観察例が少ない
アヤメイグチ	2008	7	26	旧めぐみの森		観察例が少ない
アラゲカワキタケ	2013	8	3	昭和の森	他 1 回	観察例が少ない
アラゲニクハリタケ	2012	10	29	六所山	他 1 回	観察例が少ない
アワタケヤドリ	2012	10	4	昭和の森		観察例が少ない
アワミノハリタケ	2012	10	28	六所山	他 2 回	観察例が少ない

表 VI-3(3) 豊田市配慮種として扱うことから除外及び追加することを検討すべき種

種名	確認年月日			場所	参考	検討理由
	年	月	日			
イッポンシメジ (=ニセシメジ(川村))	2013	7	25	大ケ蔵連町	他1回	観察例が少ない
イバリシメジ	2013	11	11	野入町	他1回	観察例が少ない
イロガワリフウセンタケ	2009	8	30	旧いこいの村	他1回	観察例が少ない
ウシグソコナヒトヨタケ	2013	10	1	野入町		観察例が少ない
ウスイロカラチチタケ	2013	10	1	野入町		観察例が少ない
ウスキブナノミタケ	2013	10	31	面ノ木	他1か所で 2回	観察例が少ない
ウスタケ	2013	7	25	大ケ蔵連町	他1回	観察例が少ない
ウスムラサキイッポンシメジ	2010	11	3	昭和の森	他1回	観察例が少ない
ウツロイイグチ	2012	10	4	昭和の森	他3回	観察例が少ない
ウツロイモタケ(吉見)	2010	9	18	旧いこいの村	他1回	観察例が少ない
ウメムラセミタケ	2008	9	13	旧めぐみの森		観察例が少ない
ウラスジチャワンタケ	2012	5	15	鞍ヶ池		観察例が少ない
エビタケ	2012	11	-	面ノ木		観察例が少ない
オイラセクチキムシタケ	2012	4	18	鞍ヶ池	他1回	観察例が少ない
オオオニテングタケ	2009	5	30	鞍ヶ池		観察例が少ない
オオキイロイグチ	2011	6	24	昭和の森		観察例が少ない
オオクロニガイグチ	2013	7	2	琴平町	他3回	観察例が少ない
オオザラミノシメジ	2008	9	-	大蔵町		観察例が少ない
オオシトネタケ	2008	5	18	大野瀬町		観察例が少ない
オオズキンタケ	2009	9	13	元気村		観察例が少ない
オオセミタケ	2012	4	17	王滝町	他2回	観察例が少ない
オオツルタケ	2012	10	4	昭和の森	他3回	観察例が少ない
オオニガシメジ	2009	11	3	昭和の森		観察例が少ない
オキナタケ (=トキイロオキナタケ?)	2009	10	17	三河湖		観察例が少ない
オクヤマニガイグチ	2012	8	28	元気村		観察例が少ない
オシロイシメジ	2012	10	21	六所山		観察例が少ない
オツネンタケモドキ	2012	7	25	元気村	他1回	観察例が少ない
オトメノカサ	2008	11	3	昭和の森		観察例が少ない
オニタケ	2008	9	8	和紙の里		観察例が少ない
オニテングタケ	2013	8	4	李町		観察例が少ない
カバイロチャワンタケ	2007	12	5	鞍ヶ池		観察例が少ない
カボチャタケ	2009	10	20	和紙の里	他1回	観察例が少ない
カヤタケ	2012	9	16	元気村	他3回	観察例が少ない
ガヤドリナガミツブタケ	2010	9	21	東山町		観察例が少ない

表 VI-3(4) 豊田市配慮種として扱うことから除外及び追加することを検討すべき種

種名	確認年月日			場所	参考	検討理由
	年	月	日			
カラキシメジ	2008	9	25	野入町		観察例が少ない
カラマツチチタケ	2010	10	10	面ノ木	他1回	観察例が少ない
カレキノホウキタケ	2008	8	17	面ノ木		観察例が少ない
キアシヤマドリタケ	2012	10	4	昭和の森		観察例が少ない
キアブラシメジ	2011	11	3	昭和の森	他1回	観察例が少ない
キオキナタケ	2013	9	24	四郷町		観察例が少ない
キカラハツタケ	2013	7	2	琴平町	他3回	観察例が少ない
キカラハツモドキ	2010	9	18	旧いこいの村	他2回	観察例が少ない
キコブタケ	2013	8	11	猿投山		観察例が少ない
キサケツバタケ	2010	6	13	北篠平町		観察例が少ない
キタマゴタケ	2012	7	14	井上町	他1か所で3回	観察例が少ない
キチャワಂತケ	2011	4	22	東山町		観察例が少ない
キチリメンタケ	2008	11	3	昭和の森		観察例が少ない
キツムタケ	2012	11	3	昭和の森	他3回	観察例が少ない
キナメツムタケ	2010	11	6	面ノ木	他1回	観察例が少ない
キヒダイッポンシメジ	2010	10	3	昭和の森		観察例が少ない
キヒダカラカサタケ	2010	10	3	昭和の森		観察例が少ない
キヒダカラカサモドキ	2013	10	3	夏焼町		観察例が少ない
キヒダフウセンタケ	2012	10	21	六所山	他2回	観察例が少ない
キヒダマツシメジ	2009	8	30	旧いこいの村		観察例が少ない
キリンタケ	2010	7	18	和紙の里		観察例が少ない
キンチャクタケ	2014	3	21	東山町		観察例が少ない
キンチャワಂತケ	2009	2	28	三河湖	他1回	観察例が少ない
クギタケ	2013	10	31	野入町	他3回	観察例が少ない
クサハリタケ	2011	8	18	元気村		観察例が少ない
クサミノシカタケ	2013	10	22	昭和の森	他1回	観察例が少ない
クシノハシワタケ	2008	10	31	和紙の里		観察例が少ない
クズヒトヨタケ	2009	10	22	面ノ木		観察例が少ない
クチキツトノミタケ	2008	4	20	和紙の里		観察例が少ない
クラガタノボリリュウ	2010	7	16	寺平町		観察例が少ない
クラタケ	2008	10	5	神越溪谷		観察例が少ない
クリイロイグチモドキ	2013	8	5	元気村		観察例が少ない
クロアワタケ	2013	8	4	李町	他2回	観察例が少ない
クロゲシジミタケ	2011	6	26	和紙の里	他3回	観察例が少ない
クロゲシメジ	2008	11	3	昭和の森	他1回	観察例が少ない

表 VI-3(5) 豊田市配慮種として扱うことから除外及び追加することを検討すべき種

種名	確認年月日			場所	参考	検討理由
	年	月	日			
クロサカズキシメジ	2013	10	31	面ノ木	他1か所で 2回	観察例が少ない
クロシワオキナタケ	2013	10	3	面ノ木		観察例が少ない
クロトマヤタケモドキ	2011	10	25	寺平町	他1回	観察例が少ない
クロニガイグチ	2012	8	28	元気村		観察例が少ない
クロハナビラニカワタケ	2013	6	16	鞍ヶ池		観察例が少ない
クロヒメオニタケ	2008	7	4	元気村		観察例が少ない
クロフチシカタケ	2012	9	16	元気村		観察例が少ない
ケアシホウキタケ	2011	8	15	面ノ木		観察例が少ない
ケショウシメジ	2012	10	2	野入町		観察例が少ない
ケショウシロハツ	2010	7	17	昭和の森	他3回	観察例が少ない
コアラホウキタケ	2010	9	12	猿投山		観察例が少ない
コイヌノエフデ	2010	9	12			観察例が少ない
コウラグロニガイグチ	2012	7	7	足助町		観察例が少ない
コガネハナガサ	2013	9	14	井上町	他1回	観察例が少ない
コガネホウキタケ	2010	10	9	大野瀬町	他1回	観察例が少ない
コガネムシタンポタケ(清水)	2008	5	17	旧めぐみの森	他1か所で 2回	観察例が少ない
コゲチャイロガワリ	2011	8	8	御作町	他3回	観察例が少ない
コゲチャクサカレハタケ	2012	10	21	旧いこいの村	他1回	観察例が少ない
コゲチャヤマイグチ	2011	8	15	面ノ木		観察例が少ない
コゴメクモタケ	2008	8	27	神越溪谷		観察例が少ない
コショウイグチ	2011	8	28	昭和の森	他1回	観察例が少ない
コツブオオワカフサタケ	2008	11	3	昭和の森		観察例が少ない
コテングタケ	2012	10	21	旧いこいの村	他2回	観察例が少ない
コトヒラシロテングタケ	2009	8	13	元気村	他2回	観察例が少ない
コノミタケ(安藤)	2010	10	7	勘八町	他1回	観察例が少ない
コフクロタケ	2013	10	2	千鳥町		観察例が少ない
コフミヅキタケ	2008	9	8	和紙の里	他1回	観察例が少ない
ゴムタケ	2008	10	3	池田町		観察例が少ない
コムラサキシメジ	2011	10	23	昭和の森		観察例が少ない
コメツキモドキツブタケ	2009	8	13	元気村	他1回	観察例が少ない
ゴヨウイグチ	2012	10	3	御内町	他1回	観察例が少ない
ゴンゲンタケ	2010	10	9	大野瀬町		観察例が少ない
サナギタケ	2008	7	10	三河湖	他3回	観察例が少ない
サヤナギナタタケ	2010	7	27	元気村		観察例が少ない
ザラツキカタカワタケ	2012	7	22	旧いこいの村	他1回	観察例が少ない

表 VI-3(6) 豊田市配慮種として扱うことから除外及び追加することを検討すべき種

種名	確認年月日			場所	参考	検討理由
	年	月	日			
サンゴホウキタケ	2010	9	12	猿投山		観察例が少ない
シダレハナビタケ	2009	11	3	昭和の森	他1回	観察例が少ない
シミタケ	2011	10	9	旧いこいの村	他1か所で 2回	観察例が少ない
シモフリシメジ	2012	10	21	旧いこいの村	他5回	減少が著しい
ジャガイモタケ	2013	10	4	昭和の森		観察例が少ない
シュイロガサ	2011	8	9	神越溪谷	他1か所で 2回	観察例が少ない
シュイロクチキタンポタケ	2010	8	21	面ノ木	他1回	観察例が少ない
シラウオタケ	2008	7	10	三河湖		観察例が少ない
シラゲタケ	2013	11	20	四郷町		観察例が少ない
シロアミヒラタケ	2008	11	4	面ノ木		観察例が少ない
シロアンズタケ(安田)	2008	10	19	和紙の里		観察例が少ない
シロケシメジ	2011	10	27	元気村	他1か所で 2回	観察例が少ない
シロサクラタケ	2008	10	8	川下町		観察例が少ない
シロタモギタケ	2013	10	31	面ノ木		観察例が少ない
シロツルタケ	2011	8	15	面ノ木	他3回	観察例が少ない
シロナメツムタケ	2011	10	25	野入町		観察例が少ない
シロニカワタケ(小林)	2012	7	22	旧いこいの村	他1回	観察例が少ない
シロヌメリイグチ	2008	10	18	旧いこいの村		観察例が少ない
シロヤマドリタケ	2010	7	24	勘八町		観察例が少ない
スオウシロオニタケ	2011	8	17	昭和の森		観察例が少ない
スジチャダイゴケ	2010	7	26	神越溪谷	他1回	観察例が少ない
ススケベニタケ	2011	11	3		他1回	観察例が少ない
スリコギタケ	2010	10	11	大野瀬町		観察例が少ない
タテガタツノマタタケ	2011	7	5	元気村		観察例が少ない
タマゴタケモドキ	2009	8	18	田平沢町		観察例が少ない
タマツキカレバタケ	2013	9	9	猿投山		観察例が少ない
タンポタケ	2010	11	1	寺平町		観察例が少ない
タンポタケモドキ	2013	6	16	鞍ヶ池	他1回	観察例が少ない
チチショウロ	2010	10	3	鞍ヶ池	他1回	観察例が少ない
チャアミガサタケ	2014	4	16	中切町		観察例が少ない
(仮)チャイボカサタケ	2013	9	22	牛地町		観察例が少ない
チャイボタケ	2010	10	9	和紙の里	他2回	観察例が少ない
チャコブタケ	2009	7	5	元気村	他1回	観察例が少ない
チャシワウロコタケ	2013	9	22	牛地町		観察例が少ない

表 VI-3(7) 豊田市配慮種として扱うことから除外及び追加することを検討すべき種

種名	確認年月日			場所	参考	検討理由
	年	月	日			
チャナバ	2008	10	25	新盛町	他2回	観察例が少ない
チャホウキタケ	2012	9	25	井ノ口町	他1か所で 2回	観察例が少ない
チリメンタケ	2012	10	11	東山町		観察例が少ない
ツクツクボウシタケ	2013	9	10	東山町	他1回	観察例が少ない
ツチヒラタケ	2013	6	27	鞍ヶ池		観察例が少ない
ツバアブラシメジ	2011	11	3	昭和の森		観察例が少ない
ツバナシツチナメコ	2013	11	3	昭和の森		観察例が少ない
ツバフウセンタケ	2013	9	29	六所山	他2回	観察例が少ない
ツブイボタケ	2010	9	20	和紙の里	他2回	観察例が少ない
ツブエノシメジ	2008	9	26	中立町		観察例が少ない
テンガイカブリ	2014	4	6	鞍ヶ池		観察例が少ない
トガリツキミタケ	2013	11	3	昭和の森		観察例が少ない
トガリワカクサタケ	2011	7	5	神越溪谷	他2回	観察例が少ない
トキイロヒラタケ	2013	7	6	和紙の里	他1回	観察例が少ない
トキイロラッパタケ	2012	10	21	旧いこいの村	他15回	減少が著しい
ドクベニダマシ	2012	10	11	昭和の森	他1回	観察例が少ない
トゲミノヒメイグチ	2010	7	6	寺平町		観察例が少ない
トビチャチチタケ	2013	8	2	大野瀬町	他1回	観察例が少ない
トビチャニセフウセンタケ	2013	9	22	元気村	他1回	観察例が少ない
トラシマチチタケ	2009	8	18	田平沢町		観察例が少ない
ナガエノウラベニイグチ	2008	9	13	旧めぐみの森		観察例が少ない
ナガエノスギタケ	2011	9	30	元気村	他2回	観察例が少ない
ナスコンイッポンシメジ	2011	8	6	三河湖	他1か所で 2回	観察例が少ない
ナメコ	2012	10	21	旧いこいの村		観察例が少ない
ニオイカワキタケ	2012	8	28	元気村		観察例が少ない
ニオイキシメジ	2010	11	3	昭和の森	他2回	観察例が少ない
ニオイハリタケモドキ	2009	8	13	元気村		観察例が少ない
ニガイグチ	2010	7	12	大平町		観察例が少ない
ニカワチャワシタケ	2012	10	29	六所山		観察例が少ない
ニクハリタケ	2009	3	1	元気村		観察例が少ない
ニシキタケ	2008	9	14	元気村		観察例が少ない
ニシキベニハツ	2011	9	15	元気村		観察例が少ない
ニセチャニガイグチ	2011	8	15	面ノ木		観察例が少ない
ニセムラサキアブラシメジ	2008	10	28	野入町	他1回	観察例が少ない
ヌメリアカチチタケ	2011	11	9	野入町		観察例が少ない

表 VI-3(8) 豊田市配慮種として扱うことから除外及び追加することを検討すべき種

種名	確認年月日			場所	参考	検討理由
	年	月	日			
ヌメリササタケ	2010	9	18	旧いこいの村		観察例が少ない
ヌメリスギタケモドキ	2013	10	23	四郷町	他 1 回	観察例が少ない
ヌメリツバイグチ	2012	10	23	野入町		観察例が少ない
ヌメリツバタケ	2008	11	4	面ノ木		観察例が少ない
ノボリリュウ	2010	7	18	和紙の里		観察例が少ない
ハイロシメジ	2012	11	10	鞍ヶ池	他 1 回	観察例が少ない
ハイカグラテングタケ	2010	7	18	和紙の里		観察例が少ない
ハイムラサキガサ	2011	10	18	御作町		観察例が少ない
ハゴロモイタチタケ	2009	10	25	元気村	他 1 回	観察例が少ない
ハダイロニガシメジ	2010	10	3	昭和の森		観察例が少ない
ハツタケ	2013	11	3	昭和の森	他 23 回	減少が著しい
ハトジムシハリタケ	2011	8	26	三河湖	他 3 回	観察例が少ない
ハラタケ	2010	10	3	昭和の森		観察例が少ない
ヒダハタケ	2013	7	10	松平町		観察例が少ない
ヒメアワタケ	2012	9	12	東大林町		観察例が少ない
ヒメウグイスイグチ	2011	8	8	御作町	他 1 回	観察例が少ない
ヒメカンムリツチグリ	2013	6	25	鞍ヶ池	他 1 回	観察例が少ない
ヒメコガサ	2010	4	24	昭和の森	調査期間前	観察例が少ない
ヒメコガネツルタケ	2013	7	2	琴平町	他 2 か所で 2 回	観察例が少ない
ヒメムキタケ	2011	9	9	旧いこいの村		観察例が少ない
ヒロハシデチチタケ	2008	6	14	元気村		観察例が少ない
ピンタケ	2008	5	4	元気村		観察例が少ない
フジウスタケ	2012	10	21	六所山		観察例が少ない
フジチャヒラタケ	2011	4	28	和紙の里		観察例が少ない
フタイロシメジ	2010	10	7	勘八町		観察例が少ない
ブナノホソツクシタケ	2008	8	17	面ノ木	他 1 回	観察例が少ない
ブナハリタケ	2013	10	31	面ノ木	他 1 か所で 2 回	観察例が少ない
ベニテングタケ	2008	10	28	野入町		観察例が少ない
ベニヤマタケ	2008	9	25	野入町		観察例が少ない
マスタケ	2010	10	10	和紙の里		観察例が少ない
マツカサキノコモドキ	2009	1	7	昭和の森	調査期間前	観察例が少ない
マツシメジ	2008	11	3	昭和の森		観察例が少ない
マユダマタケ	2009	7	5	香嵐溪		観察例が少ない
マルミノコガネムシタケ	2013	7	30	六所山		観察例が少ない
ミカワクロアミアシイグチ	2013	9	29	東山町		観察例が少ない

表 VI-3(9) 豊田市配慮種として扱うことから除外及び追加することを検討すべき種

種名	確認年月日			場所	参考	検討理由
	年	月	日			
ミジンケムシハリタケ	2013	7	30	六所山		観察例が少ない
ミズベノニセズキンタケ	2008	7	4	元気村		観察例が少ない
(仮)ミドリガンタケ	2011	9	9	旧いこいの村		観察例が少ない
ミナヅキタンポタケ	2008	7	12	旧いこいの村	他 1 回	観察例が少ない
ミミブサタケ	2008	7	26	和紙の里		観察例が少ない
ミヤマススケイグチ	2008	7	25	和紙の里		観察例が少ない
ミヤマヌメリコウジタケ	2009	8	18	田平沢町		観察例が少ない
ムキタケ				各地	9 回	発生地が限られる
ムツノウラベニタケ	2013	6	29	六所山	他 3 回	観察例が少ない
ムラサキアブラシメジ	2013	11	20	四郷町	他 1 回	観察例が少ない
ムラサキゴムタケ	2008	11	8	和紙の里		観察例が少ない
ムラサキナギナタタケ	2012	6	27	鞍ヶ池	他 1 回	観察例が少ない
ムラサキホウキタケ	2011	8	9	和紙の里	他 2 回	観察例が少ない
モチゲチチタケ	2009	8	8	和紙の里	他 1 回	観察例が少ない
モリノフジイロタケ	2009	8	8	和紙の里	他 1 回	観察例が少ない
ヤシャイグチ	2013	9	9	鞍ヶ池		観察例が少ない
ヤニタケ(広葉樹型)	2012	10	21	六所山	他 1 か所で 3 回	観察例が少ない
ヤブレッツチグリ	2011	10	18	御作町		観察例が少ない
ヤマブキハツ =ナタネハツ(今井)	2011	9	9	旧いこいの村	他 1 回	観察例が少ない
ヤマブキフウセンタケ	2010	10	3	鞍ヶ池		観察例が少ない
ラッコタケ(今関)	2013	11	20	四郷町		観察例が少ない
ワカクサタケ	2012	7	28	旧いこいの村		観察例が少ない
ワカフサタケ	2008	9	8	和紙の里		観察例が少ない
ワヒダタケ	2013	7	10	松平町		観察例が少ない

4 謝辞

本編を記述するに当たり、三河きのこの会の会員の方々及び調査員に情報を提供していただいた方々に感謝します。

5 参考文献

- 長沢栄史（監）（2003）フィールドベスト図鑑 14 日本の毒きのこ．学習研究社．280pp.
- 中條長昭・菊山功嗣（2010）愛知県に於ける高等菌類の絶滅種と危惧種の調査．環境経営研究所年報，9：70-82.
- 本郷次雄（1994）山溪フィールドブックス⑩ きのこ．山と溪谷社．383pp.
- 本郷次雄・小山昇平・小沢良行（1996）信州のキノコ．信濃毎日新聞社．349pp.
- 兵庫きのこ研究会（2007）兵庫のキノコ．神戸新聞総合出版センター．191pp.
- 池田良幸（1995）石川のきのこ図鑑．北國新聞出版局．255pp.
- 池田良幸（2013）新版北陸のきのこ図鑑．橋本確文堂．396pp.
- 今関六也・本郷次雄（1987）原色日本新菌類図鑑(I)．保育社．325pp.
- 今関六也・本郷次雄（1988）原色日本新菌類図鑑(II)．保育社．315pp.
- 今関六也・大谷吉雄・本郷次雄（1988）山溪カラー名鑑日本のきのこ．山と溪谷社．623pp.
- 今関六也・大谷吉雄・本郷次雄（2011）増補改訂新版山溪カラー名鑑 日本のきのこ．山と溪谷社．639pp.
- 環境科学株式会社（2008）自然環境情報整備委託報告書．豊田市．118pp.
- 環境科学株式会社（2010）豊田市自然環境情報整備委託報告書．豊田市．42pp.
- 勝本謙（2010）日本産菌類集覧．日本菌学会関東支部．1177pp.
- 新潟きのこ同好会（2010）新潟県のきのこ．新潟日報事業社．159pp.
- 日本菌学会東北支部（2001）東北のきのこ図鑑．無明舎出版．280pp.
- 奥沢康正（2012）冬虫夏草の文化誌．石田大成社．883pp.
- 清水大典（1994）原色冬虫夏草図鑑．誠文堂新光社．381pp.
- 竹橋誠司・星野保・糟谷大河（2010）北海道産ハラタケ類の分類学的研究．NPO 法人北海菌類フォーラム．145pp.
- 山田弘・木村修司・奥村富江・中條長昭（2005）IV菌類．豊田市自然環境基礎調査報告書，豊田市自然環境基礎調査会：130-131．豊田市．
- 幼菌の会（2001）カラー版きのこ図鑑．社団法人家の光協会．335pp.
- 吉見昭一（2009）吉見昭一腹菌類資料集．関西菌類談話会．330pp.

6 執筆者・協力者一覧

菌類

調査員 山田 弘(三河きのこ会代表)

山田敏通(三河きのこ会会員)

中西均史(三河きのこ会会員)

木村修司(三河きのこ会会員)

協力団体 三河きのこ会

7 観察記録について

観察記録は、

1 2008年4月から2014年8月までの観察記録

調査方法は子実体の目視、胞子の検鏡と聞取り及び文献

観察記録 8,405 件

2 2005年にまとめた豊田市自然環境基礎調査以降,調査期間までの一部の観察記録

調査方法は子実体の目視

観察記録 24 件

の2つを記載した。

記録について、同定困難なもの及び調査期間中に別種に分けられるものなどが存在するため、下記のとおりとした。

- ・クロハツにはクロハツの近縁種を含む。
- ・平成23年以前のフクロツルタケには、シロウロコツルタケ及びアクイロウロコツルタケが含まれる。
- ・平成23年以前のドクツルタケには、ニオイドクツルタケが含まれる。
- ・ナラタケは広義のナラタケである。
- ・アラゲコベニタケは広義のアラゲコベニタケである。